

帝塚山大学

第18回 博物館実習生による企画展

『昭和64年の歩み！！』

～出来事と娯楽で振り返る世相～

令和8年(2026)1月19日～2月14日

会場：帝塚山大学附属博物館

はじめに

今日、大学博物館は人々の知的関心に応える地域文化の中核的拠点として、生涯学習を支援する役割が求められ、さらに大学の所有する学術標本や研究資料等の学習資源を積極的に活用することが課題として挙げられています。こうした大学博物館を取り巻く現状に対して本学では、平成18年度より附属博物館にて博物館実習生による展示実習を行っています。

今回の企画展では、2025年が昭和100年・戦後80年の節目の年であったことに着目し、昭和時代に起きた出来事を示す資料や娯楽に関する資料を展示いたします。

太平洋戦争や日本万国博覧会(大阪万博)の開催、高度経済成長期などがあった昭和の64年間はどのように移り変わり、人々はどのような日常を送っていたのかを振り返ります。

展示を通して、激動の昭和時代のあゆみをご覧ください。

主催者・実習生一同

右の写真は展示の一例で、「奈良の今昔写真WEB」の写真が利用されました。

第18回 博物館実習生による企画展

昭和64年の歩み！！

～出来事と娯楽で振り返る世相～

令和8年1月19日(月)～2月14日(土)
帝塚山大学附属博物館



閉館時間 ◆ 9:30～16:30

休館日 ◆ 日曜日、1月22日(木)・23日(金)、2月11日(水)

※閉館日時に変更等が生じる場合には、ホームページ等で随時ご案内いたします。

入館料 ◆ 無料

アクセス ◆ ご来館には公共交通機関をご利用ください。

近鉄奈良線「東生駒」駅下車、「帝塚山大学」行き/以下車約3分、

「帝塚山住宅」行き/以下「東生駒一丁目東」下車約5分、徒歩20分。

帝塚山大学附属博物館 <https://www.tezukayama-u.ac.jp/museum/>

〒631-8501 奈良市帝塚山 7-1-1

TEL 0742-48-9700 FAX 0742-48-8783

【学芸】
1955年制作 フォンデュール「昭和64年(1989)」/個人蔵
2019年制作「昭和64年(1989)」/個人蔵
1989年 奈良書/昭和30年(1955)/個人蔵
1989年制作「昭和64年(1989)」/個人蔵
1989年制作「昭和64年(1989)」/個人蔵
1989年制作「昭和64年(1989)」/個人蔵
1989年制作「昭和64年(1989)」/個人蔵

帝塚山大学
TEZUKAYAMA UNIVERSITY



近鉄学園前駅近商ストア前 昭和61年(1986)
近商ストアは1960年に近畿日本鉄道が主体となり、近鉄初の食料品・生活用品取扱店として誕生。現在はパラディ学園前に名称変更。学園前駅は帝塚山中学の創立と同時期に沿線開発され、多くの教育施設が集まり、奈良県でも有数の高級住宅地になりました。